

## 催し物情報

### 外務省外交史料館所蔵史料特別展示のご案内

#### 「日米関係のあけぼの：1852-1866」

外務省外交史料館では、日米和親条約調印150周年を記念して、当館が所蔵する幕末期の日米関係史料（17点）による特別展示を開催します。

- 場所 外務省外交史料館・別館展示室  
〒106-0041 東京都港区麻布台1-5-3 TEL 03-3585-4511
- 期間 平成16年10月18日から平成17年3月末日まで
- 開館時間 10:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）
- 入館料 無料
- 主な展示史料
  - ・日米和親条約批准書（レプリカ・米国政府より寄贈）
  - ・日米修好通商条約（重要文化財）
  - ・遣米使節に贈られたブキャナン大統領肖像入りメダルと金時計



日米和親条約批准書

特別展のご案内もご覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/honsho/shiryo/info\\_02.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/honsho/shiryo/info_02.html)

## 千葉県文書館企画展

### 「房総の名主Ⅲ—富里市根子名・石井家文書の語る世界—」

館が収蔵する古文書の多くは、県内各地の名主等の村役人を務めた家に残されたものです。幕藩体制下の地域支配の末端に位置し、一方で村民の利益を代表する立場であった名主の家に残された古文書は、地域のあゆみを知る上で欠かせない歴史資料といえます。今回の企画展は、一つのまとまりとなって残された名主文書から、多角的にその村・地域の往時の姿を振り返ろうとするものです。そして地域に残された古文書の大切さについて理解を深めていただくことを主眼としています。展示資料は全65点。単元構成は次のとおり。

- 根子名村の土地と人
- 牧とのかかわり
- 鷹とのつきあい
- 継立の村として
- 契約文書の重み
- 名主の立場

この機会に、是非御来館ください。

- 期間 平成17年1月22日（土）まで
- 休館日 日曜・祝日・年末年始
- 展示会場 千葉県文書館 1階展示室 モノレール県庁前駅徒歩3分
- 入場料 無料
- 問合せ 千葉県文書館 県史・古文書課

〒260-0013 千葉市中央区中央4-15-7 TEL 043-227-7551

以下もご覧ください。

<http://www.pref.chiba.jp/bunsyokan/kikaku.html>